

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
伯耆町	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	コロナ禍での行動制限により、子どもたちは豊かな体験活動や集団での活動が制限されてきた。放課後のわずかな時間ではあるが有効に活用し、豊かな体験ができる機会を増やしていくことが課題である。	福祉課所管である放課後児童クラブの参加者で、放課後子供教室への参加を希望する者が多数いる。このため、福祉課と連携し希望者の受け入れを図っている。	町内に2か所開設している放課後子供教室(岸本、溝口)において、学習活動、体験活動、体づくりの活動など活動内容をさらに充実させる。	放課後子供教室参加者である小学生のニーズ(やってみたい活動)をリサーチしたり、指導者が可能な限りニーズにこたえられるような研修を受ける機会を設けたりする。	参加者、保護者にアンケートを実施し、充実度80%を目指す。	60	%	70	70	03 本年度の目標達成率を達成し、課題の改善が図られた。放課後の僅かな時間ではあるが、木工教室、体操教室、コンサート等を開催し、有意義な時間を過ごすことができた。参加者、保護者を対象にアンケート調査を実施し、結果概ね活動内容について肯定的であった。このアンケートを参考により良い子供教室を実施していきたい。